堺危管第271号
令和7年6月6日

堺市自治連合協議会
校区代表者　様

堺市危機管理室長
堺市各区副区長

風水害にかかる重大な気象情報等の共有について

平素は、本市危機管理行政及び区政の推進に多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年も出水期を迎えるにあたり、令和5年度に区別に整理した「風水害にかかる重大な気象情報等を校区代表の皆様へ共有する取組」について改めて周知させていただきます。

市民の皆様の安全安心な生活を守るため、危機管理室と区役所等が連携し、災害対応にあたってまいりますので、引き続きご支援ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 情報共有のながれ

別紙資料をご参照ください。

2. その他

本取組は、気象台等が発表する情報や地域で発生した被害情報などを参考情報として校区代表の皆様へお伝えさせていただくものです。校区代表者様から地域の方々へさらに情報共有を行っていただくなどのご負担をお願いするものではありません。

【問合せ先】

危機管理室　山路	072-228-7605	西区役所　寺田	072-275-1901
堺区役所　辻尾	072-228-7403	南区役所　阿加井	072-290-1800
中区役所　山田	072-270-8181	北区役所　原田	072-258-6706
東区役所　近藤	072-287-8100	美原区役所　澤	072-363-9311

風水害時
情報共有の基本のながれ
（概要）

本庁
（危機管理センター）

区役所
（警戒体制）

自治連
（校区代表者）

○避難所の開設・閉鎖情報をお伝えします。※区役所からの情報共有の方法は区ごとに調整済

○特別に警戒が必要なことがあらかじめ予測される重大な気象情報をお伝えします。
（注意）気象台が予測困難な突然の大雨など、事前に情報共有できない場合もあります。

○日常生活に大きな影響を与えると考えられる被害情報等をお伝えします。

○校区でも大きな被害を先に把握された場合は、区役所への情報提供にご協力願います。

■情報共有のながれのイメージ

ステップ１ 初期の気象情報	ステップ２ 気象情報や避難所 開設可能性の情報	ステップ３ 被害情報や 避難所状況等	ステップ４ 被害への対応状況等

■災害想定状況に応じた情報共有

災害	リスク	情報共有を行うことを想定する場面
台風	**暴風、大雨、高潮**	大型台風が本市を直撃するなど、**本市に甚大な被害をもたらす可能性が予想**されるとき
大雨（浸水）	**内水氾濫による浸水**	大雨特別警報や線状降水帯による局地的大雨などで、**広範囲に浸水の危険性が予想**されるとき
大雨（洪水）	**河川氾濫**	降雨が続くことにより、**河川氾濫の危険性が高い**と予想されるとき
大雨（土砂）	**土砂災害**	**長時間に渡り土砂災害の危険性が高い**と予想されるとき

日常生活に大きな影響のある被害情報が入ったとき

気象台から情報収集を行うなど危機管理室にて情報集約

気象庁等が発表する防災情報（参考）

大雨や強風に関する情報（気象庁）

大雨注意報
大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるときに発表されます。雨が止んでも土砂災害等のおそれがある場合は発表が継続されます。

大雨特別警報
台風や集中豪雨により**数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合**に発表されます。特に警戒すべき災害が**大雨特別警報（土砂災害）**、**大雨特別警報（浸水害）**のように明示されます。

大雨警報
大雨による**重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあるときに発表**されます。特に警戒すべき災害が**大雨警報（土砂災害）**、**大雨警報（浸水害）**のように明示されます。雨が止んでも重大な土砂災害等のおそれがある場合は発表が継続されます。

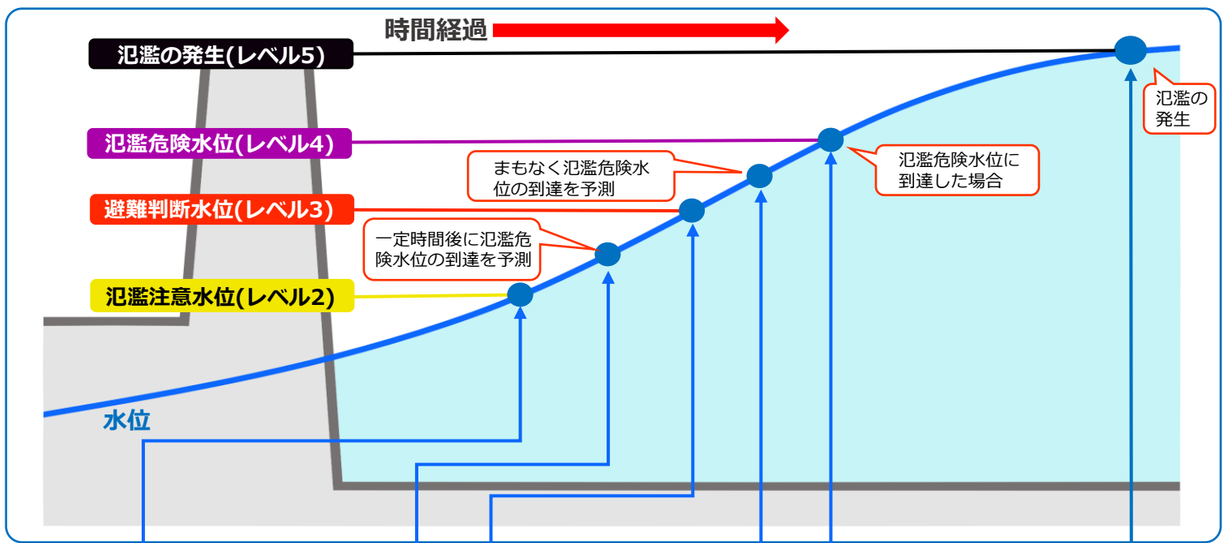
記録的短時間大雨情報
数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測、解析した場合に発表されます。

強風注意報
強風により災害が発生するおそれがあるときに発表されます。

暴風警報
暴風により重大な災害が発生するおそれがあるときに発表されます。

暴風特別警報
数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合に発表されます。

河川の氾濫に関する情報（気象庁と国または府との共同）



○○川氾濫注意情報（洪水注意予報）
氾濫注意水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合に発表。
「**警戒レベル2**」相当

○○川氾濫警戒情報（洪水警報）
氾濫危険水位に到達が見込まれる場合、あるいは避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合に発表。
「**警戒レベル3**」相当

○○川氾濫危険情報（洪水警報）
間もなく氾濫危険水位を超え、さらに水位の上昇が見込まれる場合、あるいは氾濫危険水位に到達した場合に発表。
「**警戒レベル4**」相当

○○川氾濫発生情報（洪水警報）
河川の氾濫が発生した場合に発表。
「**警戒レベル5**」相当

土砂災害に関する情報（気象庁）

土砂災害警戒情報
大雨警報（土砂災害）が発表されており、**土砂災害の危険性が非常に高くなったとき**に発表されます。

高潮に関する情報（気象庁）

高潮注意報 **高潮警報** **高潮特別警報**

高潮注意報は台風や低気圧などによる異常な潮位の上昇によって災害が発生するおそれがあるとき、高潮警報は重大な災害が発生するおそれがあるときに発表されます。
高潮特別警報は数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表されます。

防災に関する情報はこちら

大阪防災アプリ	おおさか防災ネット
堺市防災マップ	堺市危機管理室X（旧Twitter）

アプリのインストールはこちらのQRコードから

市が発令する避難情報と気象庁等が発表する防災情報との関係

警戒レベル	市が発令する避難情報	避難情報・住民がとるべき行動	気象庁等の情報	相当する警戒レベル
5		**緊急安全確保** **命の危険　直ちに安全確保！** すでに災害が発生している状況です。自宅や近隣の少しでも安全な場所に移動します。 ※必ず発令される情報ではありません。	大雨特別警報 氾濫発生情報	5相当
		<警戒レベル4までに必ず避難>		
4		**避難指示** **危険な場所から全員避難** 危険な場所から避難場所など安全な場所へ全員避難（立ち退き避難または屋内安全確保）しましょう。	土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報 氾濫危険情報	4相当
3		**高齢者等避難** **危険な場所から高齢者等は避難** 避難に時間がかかる高齢者や障害のある人など要配慮者とその支援者は避難しましょう。	大雨警報 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い注意報 氾濫警戒情報	3相当
2		**自らの避難行動を確認** ハザードマップなどで災害リスクを確認し、避難場所や避難経路、避難のタイミングなど自らの避難行動を確認しましょう。	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報 氾濫注意情報	2相当
1		**災害への心構えを高める** 最新の防災気象情報に注意して、災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報（警報級の可能性）	

気象庁等が発表する防災情報

※気象庁が発表する防災情報と警戒レベルは目安であり、発表されたからといって、市が必ず避難情報を出すとは限りません。